

元気いき
いき!

こども広報

2023.11.1
No.130

くまがや キッズ

KUMAGAYA
KIDS



も
く
じ

1p…「ラグビーポスター展」表彰式

2・3p…夏休みわくわく探検隊

4p…くまリンピック・放課後子供教室

5p…学校紹介(妻沼西中)

6p…ウィークエンドサイエンス

7p…インフォメーション

8p…くまがやのひみつ・編集後記

ラグビーポスター展 表彰式

令和5年9月2日(土) 熊谷ラグビー場Aグラウンド

毎年恒例のラグビーポスター展。29回目となる今年も熊谷市内小中学生の力作がそろいました。各校の選考を経て提出された795点が審査され、入選者が決定されました。

今年の表彰式は、令和5年度第103回全国高等学校ラグビーフットボール大会埼玉県予選の開会式に合わせて、9月2日(土)に熊谷ラグビー場Aグラウンドで行われました。

当日は、県内高校ラグビーの選手やスタジアムにいる観客のみなさんが見守る中、小林哲也熊谷市長から賞状が贈られました。また、埼玉パナソニックワールドナイツの島根一磨選手と藤井大喜選手、アルカス熊谷の山田晴楽選手から副賞のチームグッズが贈られました。

最優秀賞には、荒川中2年小楠あさひさんの作品が選ばれました。小楠さんの作品が原画となり、今シーズンの「ラグビー公式戦ポスター」が作製されました。いろいろな場所で見かけることができますよ。



熊谷市ホームページ

二次元コードを読み取ると入賞者のみなさんの作品を見ることができます。



最優秀賞

小楠あさひさん(荒川中2年)



優秀賞(男子部門)

小林玲王さん(熊谷西小4年)



優秀賞(女子部門)

尾高貴代さん(秦小6年)

夏休み わくわく探検隊

裁判所探検隊

令和5年7月27日(木)

場所 さいたま地方・家庭裁判所熊谷支部



今回22名の隊員が参加した裁判所探検は、DVDを見て裁判所の仕事や役割について知ることから始まりました。その後、裁判所の方にお話をうかがいながら法廷を見学。さまざまな法廷の部屋がありました。テレビで見るとような大法廷では、裁判官の方が裁判所に関するクイズを出してくださり、隊員からの「木槌は使いますか?」「どうして裁判官になったのですか?」といった質問にも笑顔で答えていただきました。また、「学校の掃除時間中に起きたできごと」を例に、「みなさんはどう考えますか?」

と裁判官の方から問いかけがありました。隊員も保護者も一生懸命考えたあと、皆の意見を聞くといくつかに分かれました。裁判官の方から、「同じ事実を見ているのに意見が違うのはなぜ?それは人によって見方が違うからです。争い事を解決する時、いろいろな人の意見を出し合って考えることが公平公正な判断をするために大事なことです。実際の裁判でも同じです。」と教えていただきました。最後に法服を着て裁判官の椅子に座って記念撮影。貴重な体験ができました!



熊谷地方気象台探検隊

令和5年7月28日(金)

場所 熊谷地方気象台

熊谷地方気象台は、127年前から現在の場所で変わらず観測を続けている歴史ある場所です。気象台の方に、気象台の役割や予報官の仕事、雲の種類や天気の変化についてなど、いろいろなことを教えていただきました。

気象台内にある観測露場(観測機器が周囲の人工物の影響を受けない場所で、地面からの熱を避けるため芝生が植えられているところ)で、雨量計や温度計、湿度計、積雪計、感雨器などの観測機器を見学しました。予報官がたくさんモニターを見ながら情報を収集し、天気を予報する「現業室」というところも見せていただきました。



うちわを使って風を起こしたり、じょうろで雨を降らせたりしながら、風向風速計や雨量計のしくみを学習しました。雲や竜巻が発生するしくみについては、ペットボトルを使って実験しました。数日前に竜巻注意報が出たこともあって関心が高く、「おもしろい!」「そういうことか!」「家でもやってみたい!」という声が聞きました。

閉会式では、参加者の生まれた日の天気の記録をいただき、「そんなお天気だったのね。」と保護者のみなさんも当時を思い出しているようでした。



熊谷市議会探検隊

令和5年8月2日(水)

場所 熊谷市役所議会棟



熊谷市議会事務局の方々に案内していただき、議会棟の中を探検してきました。初めに市議会の仕組みについて教えてもらい、議会棟の中を見学し、議場に入りました。議場には市民の方が本会議の様子を見られる傍聴席があり、車いすの人も参加できるようにリフトが設置されていました。次に議員さんたちの席に座り、模擬議会に挑戦しました。参加者が前もって準備しておいた質問を実際の議会の時のように、演壇に上がり質問する姿は堂々としていて、すばらしかったです。そして、その質問に市役所の各部署の方からていねいに答弁がもらえ、みんな大満足でした。最後に模擬投票採決も体験しました。参加者からは「緊張したけど、楽しかった。」「市議会の様子がよくわかった。」など、市議会の仕組みや市役所の仕事をより理解できたという感想が寄せられました。



★ 夏休み わくわく探検隊 ★

郷土料理探検隊

令和5年8月9日(水)

場所 熊谷市スポーツ・文化村「くまびあ」



小麦の産地熊谷で作られた「うどんにするとおいしい小麦『農林61号』」を使い、初めてのうどん作りに親子で挑戦です。教えてくださる先生はJAくまがやのみなさんです。まず、小麦に塩水を混ぜながらよくこね、それをビニール袋に入れて足で踏みます。こうしてコシを強くし、なめらかになったうどんの生地をのし棒でのばして包丁で切っていきます。こ



こでうどんがいろいろな太さになっても大丈夫。これが手づくりのよいところ。大きな鍋にお湯を沸かし、ゆでたら水にとり、ぬめりを取ってできあがり！

「踏みところが楽しかった。」「切るのが難しかった。」「ゆでると細く切ったうどんが太くなって驚いた。」「また家で作ります！」みなさんの感想です。

うどん作りは楽しいですね。

プラネタリウム探検隊

令和5年8月8日(火)・24日(木)

場所 プラネタリウム館

今年は2回にわたりプラネタリウム探検隊を行いました。

プラネタリウムでは「ウラノス」という投影機で星空や太陽、月を映し出します。熊谷からの景色や星空を映し出すと南に富士山、西には浅間山が見え天の川もとてもきれいに見ることができます。

普段は触れることのできない「コンソール」という操作盤を操作しました。たくさんあるスイッチを押すと日の出、日の入りや多くの星座も映し出すことができました。星座について杉浦先生から詳しく説明していただきました。そして、参加者みなさんの生年月日を入力し、生まれた日の星空を見ました。最後にはクイズで盛り上がりしました。

「星や星座、宇宙、惑星についてもっと知りたいと思った。」「自分の生まれた日の星空を見ることができて感動した。」などの感想がありました。

季節ごとで星空が違って見えます。みなさんも夜空を見上げてみませんか。



グライダー探検隊

令和5年8月20日(日)

場所 日本学生航空連盟妻沼訓練所



利根川河川敷の妻沼滑空場で、日本学生航空連盟の方々や、訓練を受けて実際に飛んでいる大学の航空部の学生さんたちに、グライダーの飛ぶ原理や楽しさなど、いろいろ教えていただきました。グライダーは上昇気流をつかむと、遠くまで長く飛ぶことができます。妻沼地域は、グライダーを飛ばすのに格好の場所だそうです。今回は、3つの体験をしました。

1つ目はグライダーの模型を作りました。2つ目は、格納庫にある二人乗りのグライダーの操縦席に乗って計器の説明をしてもらいながらパイロット気分を味わいました。そこで万が一のためのパラシュートも装着しました。重さが5kgほどあるので、背負ってみると、その重さに思わず「うっ！」と固まっていた。3つ目は、グライダーに乗って熊谷上空を飛んでいるかのようにシミュレーターを操縦しました。なかなかできる体験ではないので、みなさん「面白かった！」「楽しかった！」「ぜひ乗ってみたい！ちょっと怖いけど…」と感想をいただきました。終了後、土手にあがると滑走路には待機中のグライダーが見え、上空には、青空に白いグライダーが2機、3機と気持ちよさそうに飛んでいました。



「くまリンピック」が開催されました。

令和5年7月30日(日)

熊谷市スポーツ・文化村くまびあ



熊谷青年会議所主催の「くまリンピック」が熊谷市スポーツ・文化村くまびあにて開催されました。「くまリンピック」は、熊谷青年会議所の地域力向上委員会の方々が中心となって、「熊谷市のみなさんがお互いに心の豊かさを与え合える関係性を高めること」を目指して、企画されました。

まずは、体育館アリーナで準備体操です。熊谷市歌に合わせて「熊谷ウェルビー体操」で体をほぐしていきます。初対面の方がほとんどでしたが、みなさんで声を掛け合い、同じ動きをしていくうちに、心もほぐれてきました。

次は、グループに分かれて、風船バレーやブラインドサッカーに挑戦です。お互いに息を合わせて、だんだんと動きも良くなってきました。

今度は場所を変えて、異文化体験です。言葉でうまく伝わらないところは、ジェスチャーを使って、上手にコミュニケーションできました。最後は、車いすでの移動を体験しました。楽しみながらも車いすに乗って移動する人の気持ちに寄り添えたのではないのでしょうか。



参加した児童生徒のみなさんから感想を聞くと、「はじめはドキドキしていたけれど、仲良くなれました。」や、「たくさん体験して、お話ができてよかった。」など、今回の「くまリンピック」での多様な交流を通して、お互いのことを身近に感じるきっかけができたようです。

熊谷市放課後子供教室の活動を紹介します！

西小っ子ふれあいスクール（熊谷西小学校区）

サマーキャンプ

8月18日(金)～19日(土)にかけて、熊谷西小学校の校庭でサマーキャンプ・納涼祭が開催され、300人以上の児童が参加しました。

まずは、班に分かれてカレー作りに挑戦です。各班10人から15人編成で、おやじ倶楽部の方々に手ほどきを受けながら、児童達で調理していきます。高学年が低学年にやさしく声を掛けながら、協力しておいしく仕上げることができました。

夕暮れが近づいてくると、納涼祭の始まりです。盆踊りや、フォークダンス、キャンプファイヤーなど、盛りだくさんのプログラムでした。夜も、校舎内を探検したり、おやじ倶楽部の方々の楽しいパフォーマンスを見たりと、充実した時間を過ごしていました。その後、高学年のみなさんは布団を敷いて宿泊体験し、次の日、さわやかな朝を迎えました。



参加したみなさんは、今回の貴重な体験を通して、夏休みのよい思い出を作ることができたことでしょう。

そ う そ う し っ せ ん
創造と実践！

く ま が や し り つ め め ま に し ち ゅ う が っ こ う
熊谷市立妻沼西中学校

おん がく さい
① 恩楽祭

恩楽祭とは3年生に『恩』を『楽』しく返す行事です。この行事は一昨年の生徒会役員がマニフェストに掲げ、実現したことから始まりました。生徒が主体となって行う本校に誇れる行事となっています。1、2年生が縦割り班に分かれ、3年生と一緒に楽しむことのできるレクリエーションを一から考え、準備をし、当日には、3年生が各教室をめぐり下級生たちとレクリエーションを楽しみます。全学年が参加し、つくりあげる行事であるため、一体感が生まれ、3年生のよい思い出にもなります。



全学年が参加し、つくりあげる行事であるため、一体感が生まれ、3年生のよい思い出にもなります。

だ い さ く せ ん
② クリーンアップ大作戦

普段の清掃は各学級の班ごとに行われますが、この企画は違う学年の生徒と縦割りで清掃します。学校内の普段清掃できないところや、学校周辺の清掃も行っています。学年を超えた交流ができ、お世話になっている校舎や地域に感謝を示すことができるため、学校全体で意欲的に活動しています。



③ NHV

「西中 ハートフル ボランティア」という挨拶運動です。

2週間に1回、月曜日に校門や昇降口で挨拶をする生徒同士の挨拶ボランティアです。週のはじめから生徒たちが清々しい気持ちで学校生活を送れるよう行っています。



め め ま に し ち ゅ う が っ こ う せ い と かい
妻沼西中学校生徒会

- 前期本部役員 久保 桃芭・関口 莉奈・齊藤 雫・宮本 紗希・諏訪 碧・長牛 美嘉・栗原 一真・丹呉 思朗
 後期本部役員 高橋 政城・荒井 桜・大澤 遥華・丹呉 思朗・長牛 美嘉・関 亮・高橋 和沙・根岸 稜河



ウィークエンドサイエンス



令和5年8月26日(土)

『葉脈しおり』をつくってみよう!

熊谷市立大幡中学校



校庭で採った5種類の葉を使って『葉脈しおり』を作りました。葉脈とは葉の筋で、土から根が吸い上げた水や栄養を葉に届ける管のことで、葉を葉脈だけにするにはほど

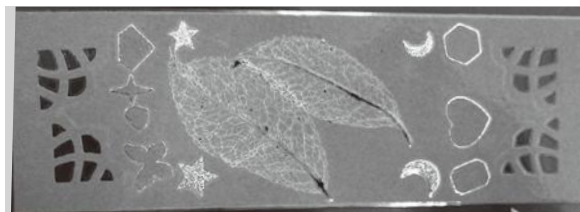


葉脈を傷つけないようにするのは大変です。自然が作ったレース模様の美しい葉脈が現れました。乾燥させ台紙にのせてラミネート加工をすれば『葉脈しおり』のできあがり

うすればいいのかな?実験開始です!水酸化ナトリウム水溶液を温めて、その中に葉を沈めます。しばらくすると葉が黒ずみ柔らかくなってきます。それを水が入ったバットの中に入れ、歯ブラシでていねいに葉をたたいて葉脈だけにします。「とん、とん。」「あっ、切れちゃった。」



りです。「もっと作りたい。」みんな夢中です。大幡中の先生方に用意していただいた、たくさんの葉や台紙の素材を使って、楽しく作ることができました。



令和5年8月26日(土)

びっくり!不思議なスライム作り

熊谷市立別府中学校



みんなの大好きなスライム。自分で作れるのでしょうか?どのように作るのでしょうか?参加者は興味津々です。まず、基本の作り方を学びます。プラスチック



感じがしました。ふわとろスライムは、シェービングクリームを混ぜると、ふわふわのさわり心地のスライムができあがります。基本の作り

のコップに洗濯のりを入れ、水を加え、かき混ぜます。次に、お湯にホウ砂を入れたホウ砂水を作ります。ホウ砂という薬品を使うときは目の保護のため実験メガネをかけます。そして、先ほどの水・洗濯のりにホウ砂水を混ぜます。

方から別のバージョンのスライムができあがるたび、歓声が上がります。時間があっという間に過ぎます。

「少しずつ入れる」「素早くかき混ぜる」など、ポイントを真剣に聞きます。そして、コップから出し、手でこねます。すると、さらさらだった洗濯のりがトローンとした形状に変身するのです。これでスライムのできあがりです。

最後に「これまでの作り方の中で自由に自分だけのスライムを作ってみよう!」ということで、全部混ぜてみたり、色を工夫してみたりと、各自好みのスライムを作りました。

作り方をおぼえたら、次は応用です。

色つきスライムは好みの色のインクを混ぜこみます。水晶スライムは魔法の粉(蓄光剤)を混ぜます。電気を消すとスライムが光を放ち不思議な



分量に気を付け、「混ぜる」「足す」の繰り返しでこのようにいろいろなスライムができあがり、大人も子どもも夢中になりました。

「光るのがびっくりした」、「材料も手に入りやすい。家でも作ってみたい」

みんなの目がキラキラして、できあがったスライムを大切に持ち帰る姿が印象的でした。



●新型コロナウイルス感染症の拡大防止等により、中止となる場合があります。

埼玉県立熊谷図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0014 埼玉県熊谷市箱田 5-6-1
TEL 048-523-6291 FAX 048-523-6468
E-mail lib-shicho@pref.saitama.lg.jp
URL https://www.lib.pref.saitama.jp/

おはなし会

日時 第2,3,4土曜日 14:30~15:00
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。ひとりで聞ける子ども・親子
対象 4歳~小学生のひとりで聞ける子ども(保護者入場可)
場所 1F鑑賞室 **費用** 無料
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに1Fおはなし室に来てください。

冬休み映画会

日時 12月21日(木) 14:00~(13:30開場)
内容 「雪の女王」63分
対象 幼児~一般 **場所** 1F鑑賞室
費用 無料 **定員** 30名
申込期間・方法 先着順

熊谷市立熊谷図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0036 埼玉県熊谷市桜木町 2-33-2
TEL 048-525-4551 FAX 048-525-4552
URL https://www.kumagayacity.library.ne.jp/

ちいさいこのクリスマス会(クリスマス特別)

日時 12月15日(金) 11:00~
内容 乳幼児のお子さんを対象にしたおはなし会です。12月はプラネタリウム館を会場にクリスマスおはなし会を開催します。
対象 乳幼児と保護者
場所 プラネタリウム館(4階)
費用 無料 **定員** なし
申込期間・方法 不要

おはなし会

日時 第2,4土曜日 11:00~
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対象 4歳~小学生のひとりで聞ける子ども(保護者入場可)
場所 視聴覚室(2階)
費用 無料 **定員** なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに2F視聴覚室に来てください。

ちいさいこのおはなし会

日時 第3金曜日 10:00~10:30, 11:00~11:30
内容 いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対象 乳幼児と保護者 **場所** 視聴覚室(2階)
費用 無料 **定員** なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに2F視聴覚室に来てください。

クリスマス子ども会

日時 12月23日(土) 11:00~
内容 4歳から小学校低学年のお子さんを対象にしたおはなし会です。プラネタリウム館を会場にクリスマスおはなし会を開催します。
対象 4歳~小学生のひとりで聞ける子ども(保護者入場可)
場所 プラネタリウム館(4階)
費用 無料 **定員** なし
申込期間・方法 不要

熊谷市立大里図書館

お申し込み・問い合わせ
〒369-0101 埼玉県熊谷市津田 1-1
TEL 0493-36-1126 FAX 0493-39-0066

クリスマスのおはなし会

日時 12月16日(土) 10:00~
内容 クリスマスカード作り
対象 4歳~小学生のひとりで聞ける子ども(保護者入場可)
場所 大里生涯学習センター 集会室
費用 無料 **定員** 10組
申込期間・方法 11月8日(水)9:00から電話または窓口
注意点 持ち物:のり、はさみ、色ペン

おはなし会

日時 第3土曜日 11:00~11:30
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対象 4歳~小学生のひとりで聞ける子ども(保護者入場可)
場所 大里生涯学習センター集会室
費用 無料 **定員** なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに集会室に来てください。

子ども映画会

日時 12月23日(土) 10:30~
内容 「田舎のねずみと街のねずみ」30分、「ねむりの森のひめ」15分、「コロちゃんの絵本大好き!」15分
対象 幼児~大人の方
場所 大里生涯学習センター研修室
費用 無料 **定員** なし

熊谷市立江南図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 325-1
TEL 048-536-6303 FAX 048-536-6377

子ども映画会

日時 12月24日(日) 10:30~
内容 「でんじろう先生の日曜実験室 ラブラボ!」空気砲24分、「森のなかまたち」25分
対象 小学生と保護者
場所 江南公民館 研修室A
費用 無料 **定員** 10組
申込期間・方法 12月13日(水)9:00から電話または窓口

ちいさいこのおはなし会

日時 第2,4土曜日 11:00~11:30
内容 いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対象 乳幼児と保護者 **場所** おはなし室
費用 無料 **定員** なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに1Fおはなし室まで来てください。

熊谷市立妻沼図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0202 埼玉県熊谷市妻沼東 1-1
TEL 048-588-6878 FAX 048-588-6054

子ども図書館まつり

日時 11月3日(金・祝) 10:00~11:30
内容 図書館関連の図書の紹介と図書館の仕事体験とバックヤード見学
対象 小学生(保護者入場可) **場所** 妻沼図書館
費用 無料 **定員** 10名
申込期間・方法 10月11日(水)9:00から電話または窓口
注意点 持ち物:図書館利用カード

おはなし会

日時 第2土曜日 11:00~11:30
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対象 4歳~小学生のひとりで聞ける子ども(保護者入場可)
場所 おはなし室
費用 無料 **定員** なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに1Fおはなし室に来てください。

ちいさいこのおはなし会

日時 第1,3木曜日 11:00~11:30
内容 いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対象 乳幼児と保護者 **場所** おはなし室
費用 無料 **定員** なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに1Fおはなし室に来てください。

子ども映画会

日時 12月23日(土) 14:00~
内容 「おしりたんでい13」60分
対象 幼児と保護者
場所 妻沼中央公民館 大会議室(2階)
費用 無料 **定員** 20組
申込期間・方法 12月13日(水)9:00から電話または窓口

熊谷市スポーツ・文化村「くまぴあ」

お申し込み・問い合わせ
〒360-0811 埼玉県熊谷市原島 315
TEL 048-525-6000 FAX 048-525-6060
E-mail kumapia1@sweet.ocn.ne.jp
URL https://www.kumapia.jp

埼玉県高等学校・大学鉄道模型展

日時 11月12日(日) 10:30~15:00
内容 模型電車を見て、触れて、動かして楽しめます。
対象 どなたでも **場所** 作品展示室
費用 無料
父ちゃん、母ちゃん、鉄ちゃん、みんな遊びにきてください。

荒川大麻生公園(県生態系保護協会)

お申し込み・問い合わせ
〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町 1-103-1 YKビル5階(指定管理者所在地)
TEL 048-645-0570 FAX 048-647-1500
URL http://www.eco-saitama.or.jp/activity/shitei/oaoaso/index.html

大麻生自然塾 「秋の黄葉と渡り鳥探検ウォーク」

日時 11月23日(木・祝) 10:00~12:30
内容 生きものに詳しいスタッフとともに荒川大麻生公園を観察しながら歩きます。今回は、黄葉のトンネルを歩きながら鳥を探します。小学校高学年~大人(小学生は保護者同伴)
対象 小学校高学年~大人(小学生は保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 **定員** 10名
申込期間・方法 10月2日(月)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
その他 集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖、長ズボン、観察道具(あれば)、防寒着

わくわく野あそび隊 「みんなでミニ門松づくり」

日時 12月24日(日) ①10:00~12:00, ②13:00~15:00
内容 荒川大麻生公園の自然を五感をつかって全身で感じましょう。竹と松であなただけのミニ門松を作ります。
対象 3歳~小学6年生(保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 **定員** 各30名
申込期間・方法 12月1日(金)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
その他 集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖、長ズボン、軍手、防寒具

わくわく野あそび隊 「みんなでひみつ基地づくり」

日時 1月21日(日) ①10:00~12:00, ②13:00~15:00
内容 荒川大麻生公園の自然を五感をつかって全身で感じましょう。力を合わせて森の中に秘密基地を作ります。
対象 3歳~小学6年生(保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 **定員** 各30名
申込期間・方法 1月4日(木)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
その他 集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖、長ズボン、軍手、防寒具

埼玉県動物指導センター

お申し込み・問い合わせ
〒360-0105 埼玉県熊谷市板井 123
TEL 048-536-2465 FAX 048-536-0800
URL https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0716/index.html

動物愛護フェスティバル2023 in 県民の日施設公開

日時 11月14日(火) 10:00~15:00
内容 動物とのふれあい、ふれあい譲渡館見学、聴導犬の実演、動物クイズなど。詳細はセンターHPをご覧ください。
場所 埼玉県動物指導センター(熊谷市板井123)
費用 無料



くまがやのひみつ



星溪園玉の池誕生400周年

みなさんは星溪園を訪れたことはありますか？熊谷市鎌倉町にある星溪園は、熊谷の発展に数々の偉業を成した竹井澹如翁によって、明治の初め頃にかけてつくられた庭園です。昔、荒川の洪水により星溪園の西方にあった土手(北条堤)が切れて池が生まれたといい、それは元和9年(1623)のことと伝わっています。その池は清らかな水が湧き出るので、「玉の池」と呼ばれるようになりました。この湧き水が、星川の源となっていました。

竹井澹如翁は、ここに別邸を設け、「玉の池」を中心に竹木を植え、名石を集めて庭園としました。令和5年(2023年)は、「玉の池」が生まれたと伝わる年から400周年です。みなさんも竹井澹如翁の築いた庭園が元になっている星溪園の清らかな池を眺めながら、熊谷の歴史を感じてみませんか。



たけい たんじょ おう
竹井澹如翁



せいけいえん たま いけ
星溪園 玉の池

詳しい解説は、「熊谷デジタルミュージアム」でご覧いただけます。

(熊谷市立江南文化財センターホームページ内)



情報提供：熊谷市立江南文化財センター

編集後記

季節が進み、朝晩冷え込んできました。イチョウの葉もきれいな金色に色付いています。今年も残り2カ月。これから寒さが増してきます。体調を崩さないよう気をつけましょう。

〈「くまがやキッズ」編集部の皆さん〉

ささき まさみ まきの よしえ かみしま えり
佐々木 匡美 牧野 叔英 神嶋 恵里
いとう なおこ なくも ようこ
伊藤 直子 南雲 葉子
きくた くみこ ゆもと ゆりこ
菊田 久美子 湯本 百合子

※7名の方が「くまがやキッズ」の取材や編集をしています。

令和5年11月1日発行 ※おたよりをお待ちしています。(ハガキかメールで下記まで)

〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地1 熊谷市子どもセンター(熊谷市教育委員会社会教育課内)
☎048-524-1111(内線394) ☎048-525-9330 eメール shakaikyoiku@city.kumagaya.lg.jp

この「くまがやキッズ」は、15,000部作成し、印刷経費は、一部12.1円です。